

	2010年12月	2011年1月	2011年2月	最近の経済動向
世界	- 物価: NY 原油一時 90 ドル超、DRAM1ドル割れ - 11月: 世界半導体売上高 14.4%増	- 世界GDP10年 3.9% 11年 3.3%、米 2.8 2.8、EU 1.7 1.4、中国 10 8.7、日本 4.4 1.8 - 世界直接投資10年: 発展途上国向け全体の53% 48兆円 - 世界失業率10年末 6.2%、先進国 8.8%、 - パソコン世界出荷10年 13.6%増	- NY原油 92 ドル - 世界半導体売上 10年: 32%増 24.5兆円 - GDP: 10年: 中国 5.8 兆ドル 2位、日本 5.4 兆ドル	・中国、インド、NEIS/ASEAN 経済は内需拡大等で成長維持し世界経済を牽引。米、日の先進国経済は新興国への輸出、投資・生産の増加等で緩やかな回復傾向。
日本	- GDP: 11年度 1.5%、名目1% 09年度一人当 GDP371万円 3.6%減 16位 ルクセンブルク、ルクセンブルク、スイス、米国 - 株価: 1日 9,937円 - 財政・金融: 11年度: 法人税 5%下げ、一般会計予算 92.4兆円 - 雇用: 11月: 失業率 5.1%、横ばい - 所得: 冬ボーナス 2.3%増、11月: 現金給与 0.2%減 - 消費: 11月: 消費支出 0.4%微減、小売業 1.3%増 - 受注: 11月: 機械 16.5%増、産業機 8.8%減、工作機 2倍、 - 生産: 11月: 鉱工業 5.8%増、機械 10.3%増、乗用車国内 7.9%減 - 貿易: 29日対EU 107円台、11月: 輸出 9.1%増、輸入 14.2%増 - 収益: 11月期: 不超越 65億円黒字 - 投資: シャープ高効率太陽電池 150億円、三洋世界最高効率太陽電池、車載電池増産 150億円、キヤノン・トナーカートリッジ部品 300億円、NEC リチウム電子部品増産 500億円、森精機精密計測器、東芝・ルネサス・パワー半導体増産、11月: 機械受注民需前月比 3%減、10年度: 設備投資 11.5%増	- 財政・金融: 11年: 累積債務残高 GDP200%(ギリシャ 137%) - 株価: 7日 1万 235円、13日 1万 570円 - 雇用: 12月: 失業率 4.9% 0.2%改善 - 物価: 12月: 消費者 0.4%下落 - 消費: 12月: 消費支出 3.3%減、エコ減税なし、小売業販売 2%減、新車販売台数 22.7%減 4ヶ月 - - 受注: 12月: 工作機械 63.5%増、10年: 工作機械 2.4倍 - 生産: 12月: 鉱工業 4.6%増自動車輸出、スマートフォン - 貿易: 12月: 輸出 13%増、輸入 10.6%増、10年: 輸出 24.4%増 67兆円、輸入 17.7%増 - 収益: 10-12月: 営業益: キヤノン 9%増 1,000億円、リコー横這い 230億円、日立 663億円、億円、ファナック 2.7倍 307億円、エプソン 40%減 180億円、TDK 40%増、日本電産 15%減、12月期: キヤノン 8.7%増 2,466億円、4-12月: 最終益: NEC 535億円赤、今3月期: 営業益: ホンダ 97%増 5,300億円、三菱重 35%増、コマツ 3.3倍 2,200億円 - 投資: スズキ刷新エンジン 200億円、日本精工電動パワステ 5割増産、トヨタ・パナソニック: 日立次世代電池量産計画、三菱電パワステ部品 7割増 100億円、東芝パワー半導体 3割増産	- GDP: 10-12月: 前期比年率 1.1%減 5四半期ぶり -、消費 0.7%減、投資 0.9%増、輸出 0.7%減 - 財政・金融: 長期金利一時 1.35%、国の借金 10年末 919兆円、 - 株価: 2日 1万 461円、16日 1万 829円 - 消費: 1月: 新車販売 16.7%減 5ヶ月 - 受注: 1月: 工作機械 89%増 - 収益: 10-12月: 経常利益: 上場企業 24%増、純益: 三菱商 91%増 918億円、パナソニック 24%増 399億円、三菱電 2倍 456億円、ニコン 96億円、キヤノン 12%減、リコー 38%減、エプソン 61%減、オリンパス 78%減、ダイキン 28%減、スズキ 4倍 121億円、4-12月: テンソー 2.6倍 1,293億円、今3月期: 純益: トヨタ 2.3倍 4900億円、日産 7.4倍 150億円、経常益: 上場企業 53%増、最終益: 東芝 1千億円、三洋電 92億円赤、	(前々月)・GDP7-9月は 4.5%、消費、投資、輸出やや回復。企業業績 7-9月大幅回復続く。株価は緩やかな上昇傾向。輸出の伸び一桁に縮小。投資回復傾向。所得は横這い、失業率高水準横這い、消費はエコ補助金廃止で微減。受注、生産は回復もやや減速。持続的な景気回復、雇用確保が最大課題、円高、車補助金廃止影響懸念 (前・当月)・GDP10-12月は 1.1%減、消費、輸出弱い。企業業績 10-12月大幅回復続く。株価は緩やかな上昇傾向。輸出の伸び二桁に回復。投資回復傾向。所得は横這い、失業率高水準もやや回復、消費は自動車販売減少でマイナス。受注、生産は回復もやや減速。持続的な景気回復、雇用確保が最大課題、円高、車補助金廃止影響懸念
アジア・大洋州	- 中国: 11月: 鉱工業生産 13.3%増、輸出 34.9%増\$・輸入 37.7%増、消費者物価 5.1%、新車販売 26.9%増 170万台、1-11月: 固定資産投資 24.9%増、10年: 自動車販売 34%増 1,800万台史上最高、11年: GDP9%程度 - 台湾: 11月: 輸出 22%増、海外受注 14.3%増、鉱工業生産 19%増 - 韓国: 11月: 鉱工業生産前月比 1.4%増、11年: GDP5%前後、LG 設備投資 8%増 1.2兆円液晶パネル、リチウム電池 - インドネシア: 11月: 自動車販売 43%増 7万台、消費者物価 6.3%食料品 - タイ: 11月: 自動車生産 38%増 7.9万台、 - インド: 11月: 鉱工業生産 2.7%増低下、新車販売 21%増	- 中国: 0.25%利上げ貸出金利 5.81%へ、預金準備率 0.5%引上 19%へ、12月: 工業生産 13.5%増、輸出 18%増 10-12月: GDP9.8%、投資 23.8%、小売 18.4%増、輸出 34.7%増、10年: GDP10.3%世界2位、投資 24.5%増、輸出 31.3%増、歳入 100兆円超、輸出 31.3%増元 3.48%上昇、不動産投資 33.2%増 - 台湾: 0.125%利上げ 1.6%へ、12月: 海外受注 15%増 10-12月: UMC純益 46%増、イサー 10%増、友達 320億円赤字、10-12月: GDP6.5%、純益: アスス 29%減、10年: GDP10.5%増、消費 0.3%、輸出 2.4%、営業益: サムスン 13%減、LG 180億円赤、10年: GDP 6.1%、新車販売 5.1%増 146万台、プラント受注 39%増 5.3兆円、現代自 78%増、サムスン営業益 5.8%増 1.28兆円、11年: サムスン設備・R&D 投資 3.1兆円 - シンガポール: 10-12月: GDP12.5%増 4四半期 2桁、10年: GDP14.7%増一人当たり 4.2万ドル日本抜く - インドネシア: 10年: 自動車販売 57%増、消費者物価 7%増、消費 0.3%、輸出 2.4%、営業益: サムスン 13%減、LG 180億円赤、10年: GDP 6.1%、新車販売 5.1%増 146万台、プラント受注 39%増 5.3兆円、現代自 78%増、サムスン営業益 5.8%増 1.28兆円、11年: サムスン設備・R&D 投資 3.1兆円 - タイ: 0.25%利上げ 2.25%へ、10年: 輸出 28%増、消費者物価 3.3%、自動車生産 65%増 164万台 - フィリピン: 10年: GDP7.3%、新車販売 27.2%増 - インド: 12月: 新車販売 29%増、10年: 34%増 304万台	- アジア: 通貨上昇元、ウォン - 中国: 0.25%利上げ貸出金利 6.06%、1月: 輸出 37.7%増、輸入 51%増 - 台湾: 1月: 輸出 17%増ドル 15ヶ月 - 韓国: 12月: 鉱工業生産前月比 2.8%増、1月: 輸出 46%増ドル、輸入 32.9%増、新車販売 1%増、消費者物価 4.9%増、10年: 鉱工業生産 16.7%増、純益: サムスン 65%増 16兆円、LG 45%減、現代自 78%増 5.3兆円、現代重 75%増 3.8兆円 - タイ: 1月: 消費者物価 3%増 - インドネシア: 0.25%利上げ 6.75%へ、1月: 輸出 35.4%増、消費者物価 7%、10年: GDP6.1%、輸出 15%、投資 8.5%増 - ベトナム: 通貨切下げ、輸出促進 - インド: 12月: 鉱工業生産 1.6%増、10-12月: 純益: TCS 35%増、インフォス 19%増、ウィプロ 14%増、1月: 新車販売 22%増 29.5万台、インフレ率 8.2%	(前々月)・中国は固定資産投資・生産・消費高水準、輸出も好調もインフレ傾向。韓国、台湾は輸出・生産・投資、企業業績やや減速も好調維持、GDPも比較的高水準。シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、インドネシア、フィリピンも内需、輸出好調で GDP 比較的高水準。インド経済好調持続。持続的成長が課題。中国、インド、インドネシア、ベトナム等でインフレ懸念 (前・今月)・中国は固定資産投資・生産・消費高水準、輸出も好調もインフレ傾向。韓国、台湾は輸出・生産・投資、企業業績やや減速も好調維持、GDPも比較的高水準。シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、インドネシア、フィリピンも内需、輸出好調で GDP 比較的高水準。インド経済好調持続。持続的成長が課題。中国、インド、インドネシア、ベトナム等でインフレ懸念

北米	<p>-景気:FRB 景気改善続く</p> <p>-財政・金融:FRB 量的緩和維持、長期金利上昇 10 年もの 3.3%</p> <p>-株価:16日1万1,499ドル</p> <p>-雇用:11月:失業率9.8% 0.2ポイント上昇</p> <p>-消費:11月:個人消費前月比 0.4%増、小売売上高 3.8%増、卸売上高12.2%増、耐久財受注前月比1.3%減2ヶ月</p> <p>-、新車販売16.9%増87万台、住宅着工5.8%減</p> <p>-受注:11月:製造業前月比0.7%増</p> <p>-生産:11月:鉱工業前月比0.4%増</p> <p>-貿易:11月:輸出前月比0.8%増</p> <p>-投資:11月:建設支出6%減</p>	<p>-GDP:10-12月:前期比年率3.2%増、消費4.4%増、投資4.4%増、輸出8.5%増、10年:GDP2.9%増</p> <p>-景気:FRB11.12月経済緩やかに拡大</p> <p>-財政・金融:FOMC6月末まで国際買入れ(金融緩和)、10年度:純債務1,128兆円</p> <p>-株価:4日1万1,722ドル</p> <p>-雇用:12月:失業率9.4% 0.4ポイント低下</p> <p>-物価:12月:前月比消費者0.5%増原油高、卸売1.1%増</p> <p>-消費:12月:個人消費前月比0.7%増、小売売上高7.9%増、新車販売11.1%増114万台、住宅着工前月比4.3%減、10年:新車販売11.1%増1,158万台</p> <p>-受注:12月:耐久財13.6%増</p> <p>-生産:12月:鉱工業前月比0.8%増</p> <p>-収益:10-12月:最終益:主要500社37%増、純益:GE51%増3,700億円医療機器、プラント、鉄車、アップル78%増4,960億円、IBM9%増53億ドル、インテル48%増2,805億円、TI44%増、マイクロソフト0.4%減5,500億円、ベロックス5%減140億円、フォード79%減1.9億ドル、クライスラー160億円赤字、ホンダ8%減11.6億ドル、10年:GM車販売12%増トヨタと並ぶ、中国販売が米国抜く</p>	<p>-株価:2日1万2,040ドル、16日1万2,227ドル</p> <p>-財政・金融:財政赤字11年度137兆円最悪</p> <p>-雇用:1月:失業率9% 0.4ポイント低下</p> <p>-消費:1月:小売売上高前月比0.3%増7ヶ月+、小売売上高4.8%増、新車販売17.3%増</p> <p>-貿易:10年:輸出16.6%増、輸入19.7%増</p> <p>-収益:11-1月期:デル2.8倍780億円、1月期:純益シスコ18%減1,250億円、</p>	<p>(前々月)・GDPは7-9月2.6%で5期連続+。大幅な財政赤字。株価は上向き傾向。企業業績10-12月迄5期二桁増。輸出は復調。失業率高水準やや低下、個人消費は上向き傾向、車販売前年反動増、住宅再び悪化。投資は回復傾向。生産緩やかな回復傾向。高水準の失業率、財政赤字拡大が懸念材料。景気回復、雇用確保が課題(前・今月)</p> <p>・GDPは10-12月3.2%で6期連続+。大幅な財政赤字。株価は上向き傾向。企業業績10-12月迄5期二桁増好調。輸出は復調。失業率高水準も低下傾向、個人消費は上向き傾向、車販売回復傾向、住宅再び悪化。投資は回復傾向。受注、生産回復傾向高水準の失業率、財政赤字拡大が懸念材料。景気回復、雇用確保が課題</p>
欧州	<p>-GDP:11年:ユーロ1.7 1.5、独3.7 2.2、仏1.6 1.6、英1.8 2.2、スベ0.2 0.7</p> <p>-財政・金融:欧州版IMF13年6月創設</p> <p>-株価:英国株2年半ぶり高値</p> <p>-雇用:11月:失業率:ユーロ10.1%横這い、独6.7%、蘭4.4%、スペイン20.6%、アイルランド13.9%</p> <p>-消費:11月:小売売上高:ユーロ0.1%増、仏4.2%増、英1.4%増、ポーラ11.8%増、新車販売:欧州8%減8ヶ月連続-、独6%減12ヶ月連続-、仏10.8%減、英11.5%減、伊21.1%減、蘭38.1%増、ポーラ25.8%増</p> <p>-受注:11月:製造業:ユーロ20%増、独26%増、仏16.6%増、英12.6%増、伊9.4%増、蘭17.3%増、スベ12.7%増、ポーラ8.5%増</p> <p>-生産:11月:鉱工業:ユーロ7.4%増、独11.4%増、仏5.9%増、伊4.1%増、スベ2.3%増、ポーラ6.9%増</p>	<p>-GDP:10-12月:前期比:ユーロ0.3%増外需、設備投資、独0.4%、仏0.3%、蘭0.6%、伊0.1%、スベ0.2%、英0.5%減、10年:ユーロ1.7%、独3.6%輸出主導</p> <p>-財政・金融:ポルトガル財政懸念、欧州中銀政策金利1%で据置、ポーラ0.25%利上げ3.75%へ</p> <p>-雇用:12月:失業率:ユーロ10%横這い、蘭4.3%、スベ20%</p> <p>-消費:12月:新車販売:独7%増1年1ヶ月ぶり+、10年:新車販売:欧州5.6%減、独23.4%減、仏2.2%減、英1.8%増、伊9.2%減、蘭24.9%増、ポーラ4.1%増</p> <p>-収益:10-12月:純益:シーメンス16%増1,920億円産業機器、エネルギー、医療機器、フィリップス84%増520億円、ノキア21%減830億円、10年:ノキア2.1倍18.5億€、フィアット590億円黒字、12月期:ルノー3,900億円黒字</p>	<p>-財政・金融:欧州中銀政策金利1%で据置</p> <p>-物価:1月:消費者物価:英4%増</p> <p>-消費:1月:新車販売:独17%増2ヶ月+</p>	<p>(前々月)・GDPは輸出主導で回復傾向。欧州株価低迷からやや回復へ。企業業績は回復傾向。輸出増加傾向。投資低迷も将来投資有。失業率最悪の水準、車販売は4月以降マイナス、個人消費は低迷。受注、生産は回復傾向。景気回復、雇用確保、ユーロ防衛が課題(前・今月)・GDP10-12月前期比0.3%増輸出主導で回復傾向。欧州株価低迷からやや回復へ。企業業績は回復傾向。輸出増加傾向。投資低迷も将来投資有。失業率最悪の水準、車販売は昨年4月以降マイナス、個人消費は低迷。受注、生産は回復傾向。信用不安解消、景気回復、雇用確保、が課題</p>
中東ア		<p>-サウジアラビア:10年:財政黒字2.4兆円</p> <p>-トルコ:0.25%利上げ年6.25%へ、10年:自動車販売38%増79万台</p> <p>-カタール:日揮天然ガス処理設備受注2,500億円</p>	<p>-政治情勢:エジプト大統領辞任、中東各地にデモ~イラン、アルジェリア、リビア、バーレーン~</p>	<p>・主要国経済は資源価格の上昇で回復傾向。太陽光、原子力、電力、石化プロジェクト活性化。アラブ政変の影響が懸念材料、イラク・アフガンの安定化、景気回復が課題</p>
中南米		<p>-ブラジル:0.5%利上げ年11.25%へ、10年:新車販売11.9%増351万台世界第4位、GDP11~14年年5.9%目標</p>	<p>-ブラジル:1月:新車販売14.7%増</p>	<p>・ブラジル経済は景気回復、株価上昇もインフレ・利上げで冷却化。メキシコ経済も急回復。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:11月:新車販売80%増</p>	<p>-ロシア:10年:GDP4%増、原油生産2%増、5.4億トン世界1位、新車販売30%増191万台</p>	<p>-ロシア:1月:新車販売72%増12.7万台</p>	<p>・ロシアは石油価格の回復、新車販売、投資等内需中心に経済回復。持続的回復が課題。北方領土問題が懸念材料。</p>